

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 1/8  
2023年2月28日現在

新生インベストメント・マネジメント株式会社は、2023年4月1日にSBIアセットマネジメント株式会社と合併を予定しています。  
なお、SBIアセットマネジメント株式会社を存続会社とし、合併後はSBIアセットマネジメント株式会社となる予定です。

当ファンドは2023年7月26日に信託期間が終了(満期償還)する予定のため、ご購入のお申込みは2023年4月25日分までとします。

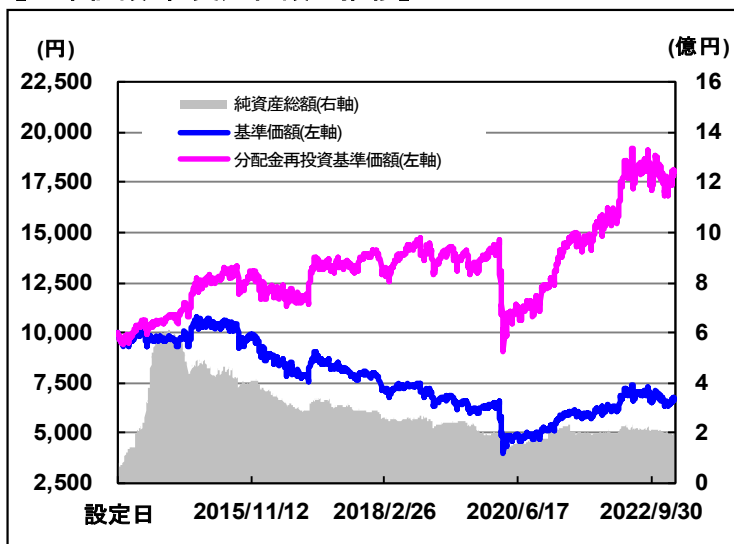
## 株式コース

## 【基準価額・純資産総額】

|       | 2023/2/28 | 2023/1/31 | 前月比   |
|-------|-----------|-----------|-------|
| 基準価額  | 6,682円    | 6,500円    | 182円  |
| 純資産総額 | 2.0億円     | 2.0億円     | 0.0億円 |

\* 基準価額は1万口当たりとなっています。

## 【基準価額・純資産総額の推移】



\* 基準価額は、信託報酬控除後の値です。

\* 投資先ファンドの運用管理費用を含めた実質的な信託報酬率は、純資産総額に対して年率1.853%程度(概算、税込)です。詳細は、【お申込みメモ】の【信託財産で間接的にご負担いただく費用】の項目をご覧ください。

\* 分配金再投資基準価額とは、基準価額に収益分配金(課税前)を、その分配が行われる日に全額再投資したと仮定して算出したものです。

\* 上記グラフは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

## 【ファンドの騰落率(分配金再投資)】

|      | 1ヵ月   | 3ヵ月   | 6ヵ月    | 1年     | 3年     | 設定来    |
|------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|
| ファンド | 3.26% | 0.23% | -1.22% | 13.61% | 39.78% | 80.26% |

\* 騰落率を算出する基準価額は、信託報酬控除後、分配金再投資基準価額です。

上記騰落率は、実際の投資家利回りとは異なります。

\* 分配金再投資基準価額とは、基準価額に収益分配金(課税前)を、その分配が行われる日に全額再投資したと仮定して算出したものであり、当社が公表している基準価額とは異なります。

\* 騰落率は各月末営業日で計算しています。  
(各月末が休業日の場合は前営業日の値で計算しています。)

## 【分配金実績(1万口当たり、課税前)】

| 決算日 | 第96期    | 第97期    | 第98期    | 第99期     | 第100期    | 第101期    | 第102期    | 第103期    | 第104期   | 第105期   |
|-----|---------|---------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|---------|---------|
|     | 2021年7月 | 2021年8月 | 2021年9月 | 2021年10月 | 2021年11月 | 2021年12月 | 2022年1月  | 2022年2月  | 2022年3月 | 2022年4月 |
| 分配金 | 30円     | 30円     | 30円     | 30円      | 30円      | 30円      | 30円      | 30円      | 30円     | 30円     |
| 決算日 | 第106期   | 第107期   | 第108期   | 第109期    | 第110期    | 第111期    | 第112期    | 第113期    | 第114期   | 第115期   |
|     | 2022年5月 | 2022年6月 | 2022年7月 | 2022年8月  | 2022年9月  | 2022年10月 | 2022年11月 | 2022年12月 | 2023年1月 | 2023年2月 |
| 分配金 | 30円     | 30円     | 30円     | 30円      | 30円      | 30円      | 30円      | 30円      | 30円     | 30円     |

設定日からの分配金累計 7,930円

\* 分配金は過去の実績であり、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

\* 分配金は一定の分配金額をお約束するものではなく、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

## 【運用資産構成比率】

|   |       |
|---|-------|
| クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ<br>—米国好配当株プレミアム・ファンド<br>(適格機関投資家限定) 株式クラス | 96.1% |
| 新生 ショートターム・マザーファンド  | 0.5%  |
| 短期金融商品等   | 3.4%  |

\* 運用資産構成比率は純資産総額に対する評価額の割合で、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

\* 四捨五入の関係上合計が100%にならない場合があります。

## 【基準価額の変動要因(前月末比)】

| 基準価額の変動額(前月末比)        |                   | 182円  |
|-----------------------|-------------------|-------|
| 米国好配当株<br>プレミアム<br>戦略 | 米国好配当株ETFの価格変動    | -107円 |
|                       | 米国好配当株ETFのオプション効果 | 55円   |
|                       | 米国好配当株ETFの配当要因    | 0円    |
| 為替変動(米ドル円)            |                   | 274円  |
| 分配金                   |                   | -30円  |
| その他(信託報酬等)            |                   | -10円  |

\* 米国好配当株ETFのオプション効果は、プレミアム収入とオプションの評価損益の合計です。

\* 米国好配当株プレミアム戦略の変動要因はクレディ・スイスの数字に基づきます。

\* 上記の要因分解は、概算値、簡便的な計算方法により算出をおこなっているため、実際の数値とは異なる可能性があります。あくまで傾向を知るための参考値としてご覧ください。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクがあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかるほか、売却時には信託財産留保額がかかる場合があります。

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 2/8  
2023年2月28日現在

## クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ - 米国好配当株プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)

(ご注意)以下のレポートは当ファンドの主な投資対象であるクレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ - 米国好配当株プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)株式クラス(以下、「投資先ファンド」株式クラス」といいます)に関するものです。

以下は、当ファンドの月末最終営業日の基準価額に反映される投資先ファンド 株式クラスのデータを基にしています。

## 【ファンドの概要】

|                      |         |
|----------------------|---------|
| iシェアーズ 好配当株式 ETF組入比率 | 100%(注) |
| 配当利回り                | 3.4%    |

\* 組入比率は、投資先ファンド 株式クラスの純資産総額に対する比率です。

\* 配当利回りは、米国好配当株ETFのブルームバーグのデータに基づく12ヵ月配当利回りであり、信託報酬、税金等の費用手数料控除前の値です。

(注)担保付スワップを通じて実質的に投資している比率です。

## 【オプション取引の概要】

|                | 米国好配当株プレミアム戦略 |
|----------------|---------------|
| 行使価格水準         | 101.7%        |
| オプションプレミアム(年率) | 9.0%          |

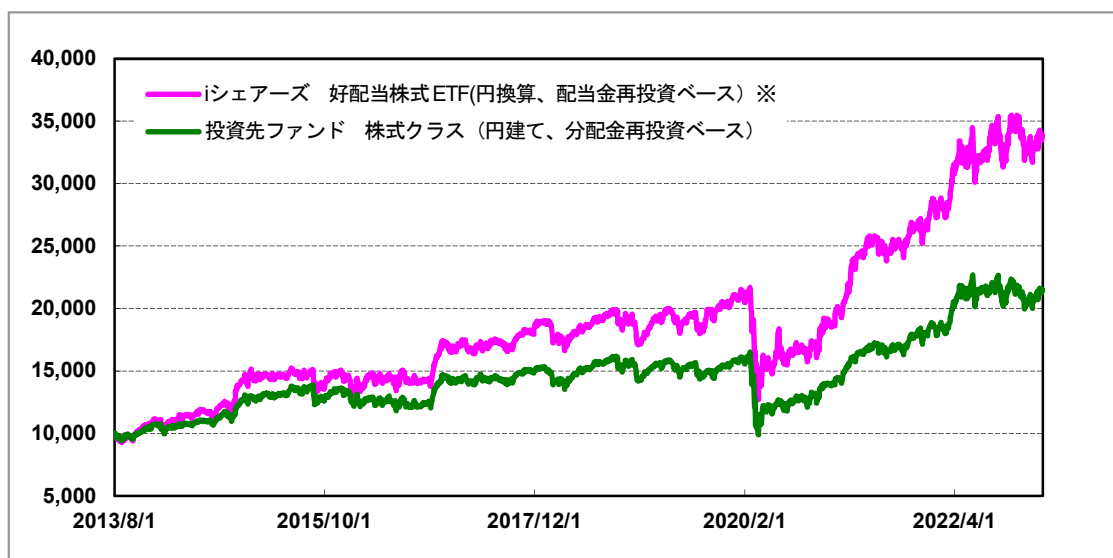
\* 行使価格水準は、コール・オプション取引の行使価格の水準を示しています。

\* 行使期間は、原則として1ヵ月です。

\* オプションプレミアム(年率)は、オプション取引で得たオプションプレミアムの純資産総額に対する比率を年率換算したものです。

(注)担保付スワップ取引を通じて上記オプション取引を行ったのと同等の効果享受着しています。

## 【(参考)iシェアーズ 好配当株式 ETFと投資先ファンド 株式クラスの基準価額推移】



\* 2013年8月1日を10,000として指数化しています。

※ブルームバーグのデータをもとに新生インベストメント・マネジメントが算出したものです。

\* iシェアーズ 好配当株式 ETFの詳細につきましては、[http://jp.ishares.com/product\\_info/fund/overview/NYSEARCA/DVY.htm](http://jp.ishares.com/product_info/fund/overview/NYSEARCA/DVY.htm) をご参照ください。

iシェアーズ®はブラックロック・インスティテューショナル・トラスト・カンパニー、エヌエイ(以下、BTC)の登録商標です。BTCあるいはその関連会社(以下、ブラックロック)は、「米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース」について出資、発行、保証、販売および販売の促進をするものではありません。またブラックロックは、「米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース」への投資について、なんら意見を表明、あるいは保証するものではなく、当ファンドにかかる業務、営業、トレーディングおよび販売に関して、一切の責任を負うものではありません。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目録見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかるほか、売却時には信託財産留保額がかかる場合があります。

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 3/8  
2023年2月28日現在

## ◆ファンドマネージャーのコメント

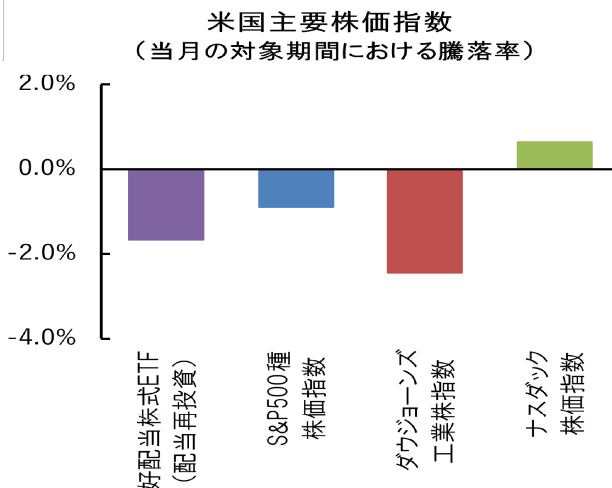
主な投資対象であるクレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-米国好配当株式プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)株式クラスに関するコメントは、クレディ・スイスより入手した内容をもとに作成しております。

以下の内容は当資料作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

## 【当月の市場環境】

2023年2月(1月30日から2月27日)のiシェアーズ好配当株式ETF(配当再投資ベース)は、米ドルベースで-1.7%となりました。

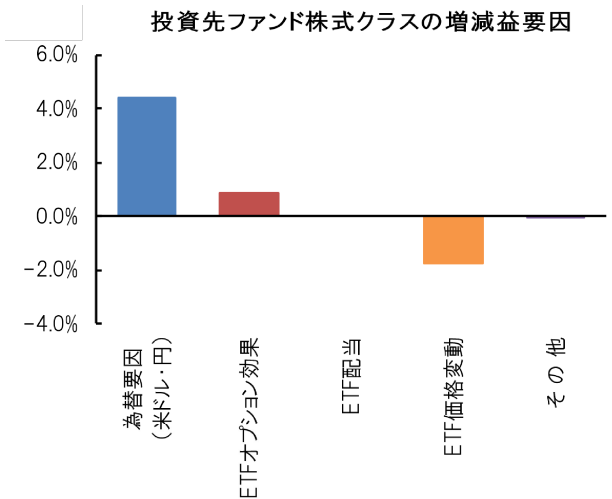
月初の米国株式市場は、1月の雇用統計で非農業部門雇用者数が予想を上回る増加となったことを受けて早期利上げ停止観測が後退したことから、売りが優勢となりました。中旬には、米国のCPI(消費者物価指数)やPPI(生産者物価指数)などのインフレに関連する経済指標が予想を上回り、FRB(米国連邦準備制度理事会)による利上げ停止や利下げといった楽観的な見方が後退したことなどにより、上値の重い展開となりました。月末にかけては、米国の金融引締め姿勢の長期化観測により米国経済や企業業績の先行き不透明感が高まったことに加え、米国の長期金利が上昇したことなどを背景に、投資家のリスク回避の動きが強まったことで、米国株式市場は下落しました。



## 【当月の運用概況】

2023年2月の米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コースの課税前分配金再投資基準価額は、前月末比+3.26%となりました。投資先ファンドの株式クラスのパフォーマンスは前月末比+3.53%となりました。投資先ファンド株式クラスの組入比率は2月末現在で96.1%でした。また新生ショートターム・マザーファンドの2月の運用実績は前月末比-0.01%となり、組入比率は0.5%でした。

投資先ファンド株式クラスにおいて、為替変動やETFオプション効果がプラス要因となりました。一方で、ETF価格変動<sup>\*1</sup>やその他(経費や信託報酬等)がマイナス要因となりましたが、全体のパフォーマンスはプラスとなりました。



<sup>\*1</sup> 配当落ちの影響を考慮しない価格ベースでの騰落率

## 【今後の運用方針】

米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コースは、クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-米国好配当株式プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)株式クラスを主要投資対象とし、引き続き「米国好配当株プレミアム戦略」に基づく運用を行います。米国好配当株ETFへの投資に米国好配当株ETFにかかるコール・オプションの売りを組み合わせることにより、配当収益ならびに、年率9%程度のオプションプレミアムを獲得することをめざします。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかるほか、売却時には信託財産留保額がかかる場合があります。

# 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型) 株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

 月次レポート 4/8  
 2023年2月28日現在

**【ファンドの目的・特色】**くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

**【ファンドの目的】**

高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長をめざして運用を行います。

**【ファンドの特色】**
**1. 当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズです。**

実質的な運用は、外国投資信託証券(以下「投資先ファンド」といいます。)を通じて行います。投資先ファンドにおいて、担保付スワップ取引を行い、それぞれの戦略に基づく投資効果を楽しめます。

**2. 米国の好配当株式を主な実質的投資対象とします。**

米国の好配当株式への投資は、投資先ファンドを通じて「シェアーズ 好配当株式 ETF\* (以下「米国好配当株ETF」といいます。))と同等の投資効果を楽しめます。

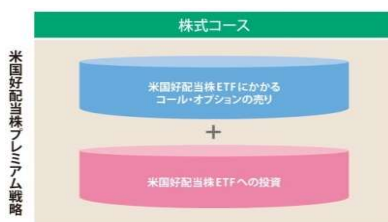
\*「シェアーズ 好配当株式 ETFは、米国のNYSEアーカ取引所に上場している上場投資信託(ETF)で、ダウ・ジョーンズ米国セレクト配当インデックスの価格および利回り実績と同等水準の投資成果(報酬および経費控除前)をめざして運用されています。

**3. 「株式コース」は米国好配当株プレミアム戦略に基づく運用を行います。**

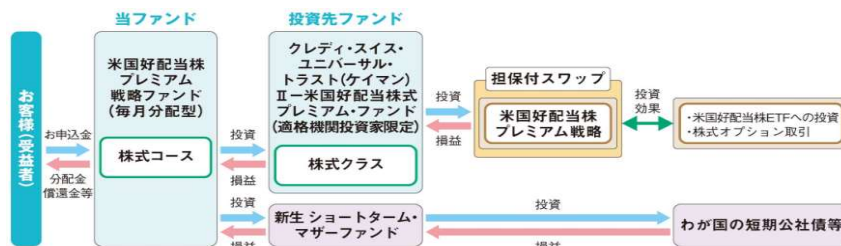
・米国好配当株プレミアム戦略は米国好配当株ETFへの投資に米国好配当株ETFにかかるコール・オプションの売りを組み合わせることにより、配当収益ならびにオプションプレミアムの獲得と信託財産の成長をめざす戦略です。

・クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン) II - 米国好配当株式プレミアム・ファンド(適格機関投資家限定)株式クラスへの投資を通じて「米国好配当株プレミアム戦略」に基づく運用を行い、配当収益ならびにオプションプレミアムの獲得と信託財産の成長をめざします。

・「株式&amp;通貨コース」との間でスイッチングを行うことが可能です。スイッチングの取扱の有無、手数料などは販売会社にご確認ください。

**4. 毎月26日(休業日の場合、翌営業日)の決算日に収益分配方針に基づき分配を行います。**


\* 左記は、当ファンドの収益の要因を示したイメージであり、当ファンドの将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

**【当ファンドの仕組み】**


\*投資先ファンドは、クレディ・スイス・インターナショナルを相手方とする担保付スワップ取引を通じて、それぞれの戦略に基づく投資効果を楽しめます。

**資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。**

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 5/8  
2023年2月28日現在

## 【投資リスク】くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドは、組入れた有価証券等の値動きにより、基準価額が大きく変動することがありますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、外貨建て資産に投資した場合、為替変動リスクも加わります。したがって、ファンドにおける投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。

当ファンドの主なリスクは以下のとおりです。ファンドのリスクは下記に限定されるものではありません。

## 《主な基準価額の変動要因》

## 1. 価格変動リスク

当ファンドは、投資先ファンドにおけるスワップ取引等を通じて実質的に株式に投資します。一般的に株式の価格は、発行企業の業績や国内外の政治・経済情勢、金融商品市場の需給等により変動します。また発行企業が経営不安となった場合などは大きく下落したり、倒産等に陥った場合などは無価値となる場合もあります。実質的に組入れた株式の価格の下落は基準価額が下がる要因となり、その結果投資元本を割込むことがあります。

## 2. オプション取引におけるリスク

オプションプレミアムは、米国好配当株ETFの価格水準、価格変動率、権利行使価格、満期までの行使期間、配当金額、あるいは市場における金利水準等の様々な要因によって決定されます。オプション売却時の市場環境によっては、目標としているプレミアム収入を獲得できない場合があります。オプションの対象資産である米国好配当株ETFの価格や価格変動率が上昇した場合などに、売却したコール・オプションの評価額が上昇することから損失を被ることがあります。権利行使日において、売却したコール・オプションの権利行使価格を超えて、対象資産の価格が上昇した場合、権利行使に伴う支払いが発生します。この支払いにより、米国好配当株ETFのみに投資した場合と比べ投資成果が劣る可能性があります。

## 3. 為替変動リスク

当ファンドは、投資先ファンドにおけるスワップ取引等を通じて、外貨建て資産に投資しますので、投資した資産自体の価格変動のほか、当該資産の通貨の円に対する為替レートの変動の影響を受け、基準価額が大きく変動し、投資元本を割込むことがあります。すなわち、実質的に組み入れた有価証券等の価格が表示通貨建てでは値上がりしていても、その通貨に対して円が高くなった場合は円建ての評価額が下がり、基準価額が下落する場合があります。為替レートは、各国の経済・金利動向、金融・資本政策、為替市場の動向など様々な要因で変動します。

## 4. 担保付スワップ取引にかかわるリスク

当ファンドの投資先ファンドにおけるスワップ取引は、ファンド資産の全額を証拠金として相手方に差し入れ、米国好配当株ETFと通貨のプレミアム戦略の投資成果を享受する契約のため、スワップ取引の相手方の信用リスク等の影響を受け、その倒産等により、当初の契約どおり取引を実行できず損失を被るリスクがあります。

また、投資先ファンドは、スワップ取引の相手方が現実に取引する米国好配当株ETFやオプション取引について何れの権利も有していません。加えて、投資先ファンドにおいては、スワップ取引の相手方から日々当該外国投資信託証券の純資産相当額の担保を受け取るにより、スワップ取引の相手方の信用リスクの低減を図りますが、スワップ取引の相手方に倒産や契約不履行、その他不測の事態が生じた場合には、運用の継続が困難となり将来の投資成果を享受することが不可能であったり、担保を処分する際に想定した価格で処分できないなど、損失を被る場合があります。

## 5. 流動性リスク

実質的な投資対象となる有価証券等の需給、市場に対する相場見通し、経済・金融情勢等の変化や、当該有価証券等が売買される市場の規模や厚み、市場参加者の差異等により、当該有価証券等の流動性は大きく影響されます。当該有価証券等の流動性が低下した場合、売買が実行できなくなったり、不利な条件での売買を強いられることがあり、デリバティブ等の決済の場合には反対売買が困難になるなど、これらの場合には、当ファンドの基準価額が下落する要因になります。

## 6. その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 金融商品取引所等の取引停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情がある場合等は、受付を中止することやあるいは既に受付けた注文を取消すことがありますのでご注意ください。
- 投資信託に関する法令、税制、会計制度などの変更によって、投資信託の受益者が不利益を被るリスクがあります。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受付けが中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。

# 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 6/8  
2023年2月28日現在

## <収益分配金に関する留意事項>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

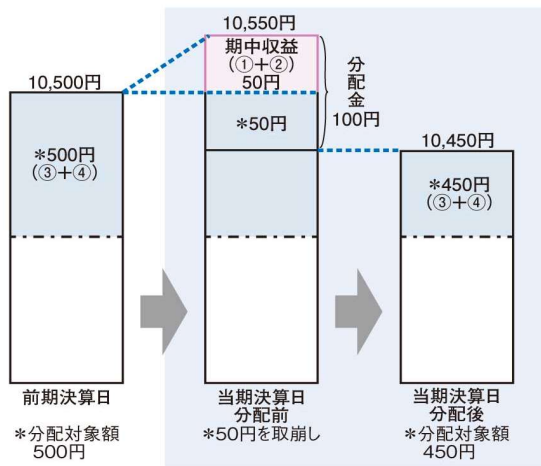
投資信託で分配金が支払われるイメージ



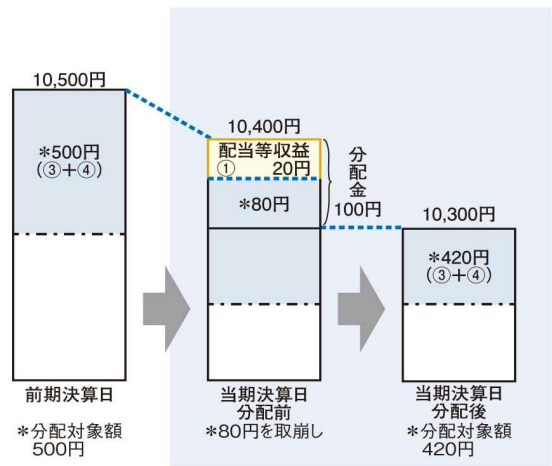
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

(計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



(前期決算日から基準価額が下落した場合)



(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



普通分配金…個別元本(受益者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金…個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少(特別分配金)します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 7/8  
2023年2月28日現在

## 【お申込みメモ】くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

|                |   |
|----------------|---|
| ファンド名          | 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース   |
| 商品分類           | 追加型投信/海外/株式   |
| 当初設定日          | 2013年7月31日(水)   |
| 信託期間           | 2013年7月31日から2023年7月26日(約10年)  |
| 決算日            | 原則として、毎月26日(休業日の場合は翌営業日)とします。   |
| 購入・換金<br>申込不可日 | 販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入および換金のお申込はできません。<br>●ニューヨークの証券取引所およびニューヨークの銀行休業日<br>※ご購入のお申込みは2023年4月25日分までとします。                                    |
| 申込締切時間         | 午後3時までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。  |
| 購入・換金単位        | 販売会社が定める単位とします。   |
| 収益分配           | 年12回の決算時に、原則として収益の分配を行います。<br>※分配金を受け取る「一般コース」と自動的に再投資される「自動けいぞく投資コース」があります。なお、どちらか一方のコースのみのお取扱いとなる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。                    |
| 購入価額           | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。<br>※ご購入のお申込みは2023年4月25日分までとします。  |
| 換金価額           | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額とします。  |
| 換金代金<br>スイッチング | 原則として換金申込受付日から起算して、6営業日目からお申込みの販売会社でお支払いします。<br>「株式コース」/「株式&通貨コース」の間でスイッチング(乗換え)を行う事ができます。<br>※ご購入のお申込みは2023年4月25日分までとします。<br>※詳しくは販売会社にお問い合わせください。 |
| 課税関係           | 課税上は株式投資信託として取扱われます。<br>公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。<br>益金不算入制度、配当控除の適用はありません。  |

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

## 【直接的にご負担いただく費用】(消費税率が10%の場合)

|         |  |   |
|---------|--|---|
| 購入時手数料  | 購入価額に <b>3.85%(税抜3.5%)</b> を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額とします。<br>※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 | 当ファンドおよび投資環境の説明・情報提供、購入に関する事務手続き等の対価です。 |
| 信託財産留保額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.3%</b> の率を乗じて得た額を、ご換金時にご負担いただきます。                            |   |

## 【間接的にご負担いただく費用】(消費税率が10%の場合)

|                                |                                 |                          |  |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------|--|
| 運用管理費用<br>(信託報酬)<br>(括弧内数字は税抜) | 当ファンドの運用<br>管理費用・年率<br>(信託報酬)   | <b>1.353%</b><br>(1.23%) | 信託報酬＝運用期間中の基準価額×信託報酬率<br>ファンドの純資産総額に対し、左記の率を乗じて得た額が日々計上され、毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。                     |
|                                | (委託会社)                          | <b>0.440%</b><br>(0.40%) | 委託した資金の運用の対価です。  |
|                                | (販売会社)                          | <b>0.880%</b><br>(0.80%) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。   |
|                                | (受託会社)                          | <b>0.033%</b><br>(0.03%) | 運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。   |
|                                | 投資対象とする投資<br>信託証券の運用管理<br>費用・年率 | <b>0.50%</b>             | 運用管理等の対価です。  |
|                                | 実質的な負担・年率                       | <b>1.853%程度(税込)</b>      |  |
| その他の費用<br>・手数料                 | 当ファンド                           | 財務諸表監査に<br>関する費用         | 監査に係る手数料等(年額682,000円(税込))です。<br>当該費用が日々計上され毎計算期末または信託終了の時にファンドから監査法人に支払われます。                               |
|                                |                                 | 信託事務の処理に<br>要する諸費用等      | 法定書類等の作成費用、法律・税務顧問への報酬等です。<br>当該費用が日々計上され毎計算期末または信託終了の時にファンドから支払われます。ただし、ファンドの純資産総額に対して年率0.10%(税込)を上限とします。 |
|                                | 投資先ファンド                         | 証券取引・オプション<br>取引等に伴う手数料  | 組入価値証券およびオプションの取引に関して、発注先証券会社等に支払う手数料です。   |

※「その他の費用・手数料」につきましては、運用状況等により変動するものであり、一部を除き事前に料率、上限額等を表示することができません。

※ 上記のファンドに係る費用につきましては、消費税率の変更に応じて適用される料率をご参照ください。

※ 当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡します。必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかるほか、売却時には信託財産留保額がかかる場合があります。

## 米国好配当株プレミアム戦略ファンド(毎月分配型)株式コース

追加型投信 / 海外 / 株式

月次レポート 8/8  
2023年2月28日現在

## 【委託会社、その他関係法人】

|      |  |
|------|--|
| 委託会社 | 新生インベストメント・マネジメント株式会社(設定・運用等)<br>03-6880-6448(受付時間:営業日の9時~17時)<br>ホームページアドレス: <a href="http://www.shinsei-investment.com/">http://www.shinsei-investment.com/</a><br>登録番号 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第340号<br>加入協会 一般社団法人投資信託協会<br>一般社団法人日本投資顧問業協会 |
| 受託会社 | 三井住友信託銀行株式会社(信託財産の管理等)   |
| 販売会社 | 下記参照(募集・換金の取扱い・目論見書の交付等)   |

(2023年3月16日現在)

| 金融商品取引業者名(五十音順)   |          | 登録番号            | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
|---|----------|-----------------|---------|-----------------|-----------------|--------------------|
| 株式会社SBI証券   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第44号  | ○       |                 | ○               | ○                  |
| 株式会社SBI新生銀行<br>(委託金融商品取引業者<br>株式会社SBI証券<br>マネックス証券株式会社) | 登録金融機関   | 関東財務局長(登金)第10号  | ○       |                 | ○               |                    |
| スルガ銀行株式会社   | 登録金融機関   | 東海財務局長(登金)第8号   | ○       |                 |                 |                    |
| 第四北越証券株式会社  | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第128号 | ○       |                 |                 |                    |
| 立花証券株式会社  | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第110号 | ○       |                 |                 |                    |
| フィデリティ証券株式会社  | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第152号 | ○       | ○               |                 |                    |
| マネックス証券株式会社   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第165号 | ○       | ○               | ○               | ○                  |
| 楽天証券株式会社  | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○       | ○               | ○               | ○                  |
| リテラ・クリア証券株式会社   | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第199号 | ○       |                 |                 |                    |

新生インベストメント・マネジメント株式会社は、2023年4月1日にSBIアセットマネジメント株式会社と合併を予定しています。  
なお、SBIアセットマネジメント株式会社を存続会社とし、合併後はSBIアセットマネジメント株式会社となる予定です。

当資料は、新生インベストメント・マネジメント株式会社で作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等については、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆・保証するものではありません。ファンドは、値動きのある資産(また、外貨建て資産の場合、この他に為替変動リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて投資信託をご購入される受益者のみなさまに帰属します。取得のお申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご理解の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また元本や利回りの保証はありません。販売会社が登録金融機関の場合は、証券会社と異なり、投資者保護基金の補償の対象ではありません。投資信託のお申込み時には購入時手数料、ならびに運用期間中は運用管理費用(信託報酬)等がかかるほか、売却時には信託財産留保額がかかる場合があります。